

# 1 田島 隆一 議員

予定時間 60分

## 1 子育て支援の充実と若者の定住促進はこれでいいのか

(総合計画 第1章第1節)

町長

教育長

特に若年層の流出が続くことにより、まちの活力低下が懸念される。総合計画でも若者の定住促進を目指されていたが、より実効性のある施策の展開を求める。

- (1) 白石町の人口減少と少子化は深刻な状況である。特に年少人口と若年層の減少率が高いが、これを町長はどう受け止めているのか。
- (2) 毎年、多くの若者が白石町を離れている。その若者が白石町に帰つてこない理由を把握されているのか。
- (3) 出生数がこの10年で半減している。このままでは町の学校や地域の将来について危機感を感じていないのか。
- (4) 子育て世代が「白石町で子どもを育てたい」と思える環境は整っているのか。(保育環境、学童保育、経済的負担軽減)
- (5) 学校給食費の無償化への考えは。また、子育て支援策は近隣市町と比較して充実していると言えるのか。
- (6) 若者が白石町に住み続ける、あるいは戻ってくるための条件は。(仕事、住む場所、魅力)
- (7) 全国には、人口減少に歯止めをかけている自治体もある。そのような先進事例を研究されているのか。
- (8) 白石町においても先進的な事例から取り入れられる施策があるのではないか。財源の問題もあるが優先順位をつけて実現できないか。
- (9) 子育て世代への経済的支援の拡充や、若者が誇れるまちづくりへの取り組みを問う。
- (10) 「子どもへの投資」は「未来への投資」である。優先的に予算を配分するべき。財源の確保の考え方を問う。
- (11) 第3次総合計画における人口減少対策の位置付けと、その目標の達成状況について問う。
- (12) 第4次総合計画における具体的な数値目標 (KPI) の設定と検証の仕組みづくりが必要ではないか。
- (13) 総合計画の策定プロセスにおいて。若い世代と子育て世代の声をどのように反映しているのか。
- (14) 町長は、10年後、20年後の白石町を、どのようなまちにしたいと考えているのか。

## 2 片渕 栄二郎 議員

予定時間 60分

### 1 農林水産業の振興について

(総合計画 第3章第1節)

町長

- (1) 令和8年度の本町の転作面積と転作率は。
- (2) 転作作物で大豆の収量がここ数年大きく変動している。町としてはその理由をどう分析しているのか。  
また、安定した収量が見込まれる新品種の育種はされているのか。
- (3) 令和7年産米の概算金がうるち米で28,500円～29,500円／60kg、モチで32,000円／60kgとJAから設定された。生産者からすると農機具や肥料農薬代が高騰したことを考慮すると適正な販売金額と思うが町としての考えは。
- (4) ここ数年、海苔の生産に関しては低迷していたが今年度の状況はどうなっているのか。

### 2 本町の財政状況について

(総合計画 第6章第3節)

町長

- (1) 本町の一般会計予算額（令和8年1月末）は187億8千3百万円ほどである。これは、小中学校の整備や漁港整備など、大型事業等が終了すればどのくらいの予算規模になると想定しているか。
- (2) 本町の積立金、基金の額は。
- (3) 財政調整積立金の額は大丈夫なのか。
- (4) 所得税申告の状況は。

### 3 岸川 信義 議員

予定時間 60分

#### 1 町民が使いやすい商品券の給付を！！

(総合計画 第3章第2節)

町 長

(1) 令和7年9月から令和8年1月までに使用されたデジタル商品券の結果について

①商品券の総額と使用額について

②スマホ（アプリ）使用とプリペイドカードの給付枚数は

③スマホ（アプリ）からプリペイドカードに変更された枚数は

(2) 新たな商品券発行事業について

①目的・名称について

②給付金額・使用期間について

③スマホ（アプリ）使用とプリペイドカードの年齢区分について

④商店街の人が使いやすいような改善を

#### 2 都市計画の実施時期の見直しについて

(総合計画 第1章第1節)

町 長

(1) 現在の本町における都市計画、農業振興地域及び商業地域についての概要是（町全域の土地利用計画）

(2) 都市計画を推進する目的と今後の流れについて

（フローチャート等で説明を）

(3) 町民への周知の結果と意見はどうだったか（説明会・公聴会）

(4) 実施時期の見直しの提案・・・2028年に実施しては

①他市町の動向について（近隣市町の取り組みは）

②都市計画に関しては町民の理解が進んでいないように思われる。もう少し  
きめ細かく説明会等を開催するべきでは。

また、建築確認等の申請手続きにおいては、未相続地の問題も課題となつ  
ていくと思われる。説明会の中で相続についても働きかけていく必要がある  
のではないか。

③住民への説明会を公民館レベルで開催できないか。